

進路たより



◆将来の目標を決めよう

1年後の自分を想像してみてください。就職先や進学先を具体的に決めて、準備をしているでしょうか。「なんとなくその時期が来たら、準備していると思う…」と、ぼんやりとしか想像できない人が多いかもしれません。しかし、今までの先輩たちの例をみると、将来の目標を早く決めた人ほど達成率が高いといえます。将来の目標を決めるには、自分の適性をもとに「自分は将来何をして生きていくか」を考えてみるのが大切です。とりわけ「どのように社会に貢献するのか」という観点で、就職するにせよ、進学するにせよ問われることが多いです。社会への貢献を意識しながら、自分の将来像を描きましょう。

具体的な進路を決めていくにあたり、意識してほしいことを次のとおり挙げますので、これらを土台にして、将来の目標に繋げていきましょう。

★すべての生徒に取り組んでほしいこと

毎日の積み重ねで、自分自身を成長させましょう。

- ・丁寧な言葉遣いを心掛ける。
- ・規則正しい生活習慣を身に着ける。
- ・体調管理に努める。
- ・成績(評定平均値)を上げることを意識して学習に取り組む。

※『評定平均値』…各科目の成績(5段階)を全て足して、科目数で割ることで算出される数値。「4.2」や「3.5」などと表される。

- ・学校行事に積極的に参加する。
- ・資格の取得に挑戦する。
- ・部活動や課外活動などに打ち込む。
- ・学校外での地域活動やボランティア活動に参加する。

★就職希望の人に取り組んで欲しいこと

- ・「職業」について調べる。
- ・会社の情報を集める。
- ・自分の適性について知り、考える。

★進学希望の人に留意して欲しいこと

⇒(特に)四年制大学希望の人

- ・実力テストや各種模試を学習の機会ととらえ、自分の弱点を見つけるように

する。特に実力試験については、配付されているワークブックに取り組む。

⇒看護医療系進学希望の人

- ・「生物」の勉強を始める。
- ・1日看護体験に3年間のうちに1度は参加する(毎年7月下旬から8月初旬実施される。今年度の申し込みはすでに終了)。
- ・看護専門学校の指定校もあるが、推薦枠は限られている。希望する学校に進学するために、指定校以外の受験方法も想定しながら、基礎学力を身につけておく必要がある。

◆進路指導室からのお知らせ

進路指導室前の掲示板には、大学、短大、専門学校、公務員関係のポスターやオープンキャンパスの案内、卒業生からの近況報告などが掲示されています。また、進路資料室には就職先別・進学先別の資料があります。しばらくは3年生の利用が中心になりますが、2年生のみなさんも是非、これらの資料を進路決定に活用してください。

◆今後のおもな行事予定

10月20日(火)～23日(金) 2学期中間考査

11月4日(水) 実力テスト(1,2年)
(定期考査と同じように、みなさんの進路決定の重要な資料になります。)

12月1日(火)～4日(金) 2学期期末考査

12月中旬 SPI基礎テスト

◆今後の模試予定(日程は変更になる場合があります)

	進路指導部担当			商業科担当		英語科担当
	小論文模試 (学研・HST)	公務員模試 (大原)	全員対象	日本商工会議所	全国商業高等学校協会	実用英語技能検定
10月						4日(日) 本会場
11月	中旬 HST10月号(2年)	下旬 高2 第1回	実力テスト(1・2年)	15日(日) 簿記検定	8日(日) ビジネス計算実務検定 22日(日) ビジネス文書検定	8日(日) 二次A日程 15日(日) 二次B日程
12月			中旬 SPI基礎テスト(2年)		13日(日) 会計検定 20日(日) 英語検定	12月上旬 第3回申込